

製品名: Rab 18 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16742**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000 |
| 分子量 | 28kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | RAB18 |
| 別名 | RAB18; Ras-related protein Rab-18 |
| 遺伝子 ID | 22931.0 |
| SwissProt ID | Q9NP72 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト RAB18 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 103-152 |

背景

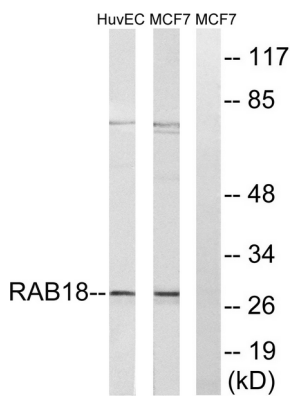
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞小器官および輸送小胞における膜輸送を制御する Ras 関連低分子 GTPase ファミリーのメンバーです。ゼブラフィッシュを用いたノックダウン研究では、このタンパク質が眼および脳の発達に関与している可能

性が示唆されています。この遺伝子の変異は、ワールブルグ・ミクロ症候群 3 型と関連しています。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2012 年 1 月]、機能: 頂端エンドサイトーシス / リサイクリングに参与する。細胞膜と初期エンドソーム間の輸送に参与している可能性がある。、類似性: 低分子 GTPase スーパーファミリーに属する。Rab ファミリー。、組織特異性: 普遍的。、

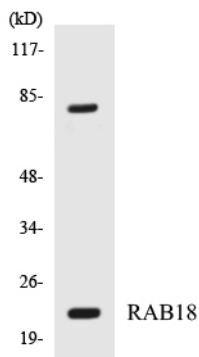
研究分野

シグナル伝達経路; G タンパク質シグナル伝達; 低分子 G タンパク質; Ras ファミリー; シグナル伝達; タンパク質輸送; 小胞輸送; 調節

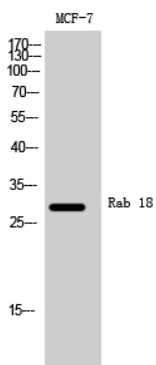
画像データ



RAB18 抗体を用いた MCF-7 細胞および HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンでは合成ペプチドでブロッキングされている。



RAB18 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット解析。



Rab 18 ポリクローナル抗体を用いた MCF-7 細胞のウェスタンブロット解析